

《新条項》

別表(1)

教育課程及び授業日時数

トータルビューティー科

課 程			専 門 課 程			
学 科			トータルビューティー科		単位表示	
科 目			第1学年	第2学年	第1学年	第2学年
一 般 科 目	1	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動 I	60		2	
	2	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動 II		60		2
	3	I T リ テ ラ シ ー I	60		2	
	4	I T リ テ ラ シ ー II		60		2
専 門 科 目	5	メ イ ク 実 習 I	120		4	
	6	メ イ ク 実 習 II		120		4
	7	ネ イ ル 実 習 I	120		4	
	8	ネ イ ル 実 習 II		120		4
	9	化粧品学・スキンケア・エステ I	60		2	
	10	化粧品学・スキンケア・エステ II		60		2
	11	接 遇 マ ナ ー I	30		1	
	12	接 遇 マ ナ ー II		30		1
	13	接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ I	30		1	
	14	接 客 ・ カ ウ ン セ リ ン グ II		30		1
	15	着 付 け I	60		2	
	16	着 付 け II		90		3
	17	ヘ ア ア レ ン ジ I	30		1	
	18	ヘ ア ア レ ン ジ II		30		1
	19	色 彩 学	60		2	
	20	パ ー ソ ナ ル カ ラ ー	30		1	
	21	デ ザ イン ア プ リ ケ ー シ ョ ン	60		2	
	22	モ ニ タ ー サ ロ ン		60		2
	23	ウ ェ デ イ ン グ I	60		2	
	24	ウ ェ デ イ ン グ II		60		2
	25	セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン I	30		1	
	26	セ ル フ プ ロ モ ー シ ョ ン II		30		1
特 別 科 目	27	卒 業 制 作		90		3
	28	キ ャ リ ア プ ラ ン	60		2	
	29	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト I	30		1	
	30	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト II		30		1
	31	特 別 実 習 I	30		1	
	32	特 別 実 習 II		30		1
		共 通 選 択 科 目	30	60	1	2
単 位 合 計 数					32	32
年 間 履 修 時 間			960	960		
年 間 授 業 日 数			180	180		

注) 共通選択科目は1年次30時間以上、2年次60時間以上履修しなければならない

注) 共通選択科目教育課程は別紙参照

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
コミュニケーション活動Ⅱ			実習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	岩本　ひとみ
授業の目的・目標					
様々な場面で柔軟に対応し、協調性ある行動ができるようになる。自身の学校生活を見直し、身の回りの清掃整理を行い、成長のステップに繋げる。					
授業の概要					
イベント行事やグループ活動を通しコミュニケーションの重要性を理解する。日々の学業の振り返りを行い、生活環境を整える。					
成績評価の方法					
1. 課題（指定された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（全授業科目の欠課数）					課題　　10% 平常点　　90%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1.	オリエンテーション		4		
2.	〃		4		
3.	〃		4		
4.	〃		4		
5.	健康診断		4		
6.	〃		4		
7.	レクリエーション		4		
8.	〃		4		
9.	学校行事・学科活動		4		
10.	〃		4		
11.	テーブルマナー研修		4		
12.	〃		4		
13.	校外研修		4		
14.	〃		4		
15.	〃		4		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
ITリテラシーⅡ			講義・演習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	岩本 ひとみ 朝比奈 将人
授業の目的・目標					
卒業制作に向けた創作テーマの企画。ディスカッションを通して、ヘアメイクを主にした作品創作に向かうテーマ・コンセプトの立案を、ITを活用して行う。 ITを活用し、展示企画・動画企画～展示動画の撮影編集まで行い、卒業制作の主コンテンツの1つとしてクオリティの高い映像作品を制作する。					
授業の概要					
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、企画からデザイン・制作・演出の全てを他者と協働し、ITを活用して実現実行する。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題 40% 平 常 点 30% 学習意欲 30%
使用テキスト・教材					
PC 充電器 筆記用具 スマホ					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1. 実行委員ほかリーダー選出			2	16	
2. テーマ立案について			4	17	
3. ディスカッション ※適宜複数回			4	18	
4. ブレインストーミング			4	19	
5. グルーピング			4	20	
6. モデル選び			4	21	
7. イメージコラージュ作成			4	22	
8. ポートフォリオ作成			4	23	
9. 展示企画			4	24	
10. 動画企画			4	25	
11. 動画撮影			8	26	
12. 動画編集			4	27	
13.				28	
14.				29	
15.				30	
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			卒業制作		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			特別実習Ⅱ		

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
メイク実習ⅡA			実技		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
作品デザインにおける企画力・表現力・再現力向上を図り、難関コンテストにチャレンジすることでモチベーションアップに繋げる。					
授業の概要					
レジーナフォトコンペティションに向け、作品デザインを企画～作成～撮影しテーマ作成を踏まえコンテスト応募までを一連の流れとする。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題 40% 平 常 点 30% 学習意欲 30%
使用テキスト・教材					
レジーナウィッグ・ヘアメイク道具一式等作品制作に必要とするもの					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. テーマ・コンセプト決め			8		
2. デザイン案作成			8		
3. デザイン案調整			8		
4. 作品制作			28		
5. 撮影			4		
6. コンテスト応募準備（テーマ、コンセプト等）			4		
7.					
8.					
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			メイク実習ⅡB メイク実習ⅡC		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
メイク実習ⅡB			実技		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	後期	必修	30	1	岩本　ひとみ		
授業の目的・目標							
作品デザインにおける企画力・表現力・再現力向上を図り、難関コンテストにチャレンジすることでモチベーションアップに繋げる。							
授業の概要							
JMAコンテストに向け、作品デザインを企画～作成～撮影しテーマ作成を踏まえコンテスト応募までを一連の流れとする。							
成績評価の方法							
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題	40%	
					平 常 点	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
（コンテスト）ヘアメイク道具一式等作品制作に必要とするもの							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
1.　テーマ・コンセプト決め			4				
2.　デザイン案作成			4				
3.　デザイン案調整			4				
4.　作品制作			14				
5.　撮影			2				
6.　コンテスト応募準備（テーマ、コンセプト等）			2				
7.							
8.							
9.							
10.							
11.							
12.							
13.							
14.							
15.							
その他			関連科目				
※単元ごと演習課題を実施する。			メイク実習ⅡA　メイク実習ⅡC				
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授業形態		学科・ コース		
メイク実習ⅡC			実技		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・ 選択	時間数	単位数	担当教員		
2	後期	必修	30	1	朝比奈 将人		
授業の目的・ 目標							
カウンセリングメイクの実習を通して職業に必要なプロフェッショナルなスキルを身につけることを目標にする。JMA日本メイクアップ技術検定1級取得を目指す。							
化粧品やメイクアップに関する知識、技術は勿論お客様のお悩みを聴き出し適切に対応する為のコミュニケーション能力とカウンセリング能力を学びます。							
成績評価の方法							
1. 課題（検定結果） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題	40%	
					平 常 点	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・ 教材							
日本メイクアップ技術検定試験1級テキスト、メイクアップ道具一式、イメージメイクのためのメイク道具（私物）、必要なツール、消耗品、バインダー、筆記用具、ドール、クランプ							
授業内容・ 授業計画							
			時間数				時間数
1.	オリエン～カウンセリング実習		2				
2.	スピードスキンケア		4				
3.	イメージメイク(キュート)		4				
4.	イメージメイク(フレッシュ)		4				
5.	イメージメイク(エレガント)		4				
6.	イメージメイク(クール)		4				
7.	模擬試験		4				
8.	1級実技試験対策		4				
9.							
10.							
11.							
12.							
13.							
14.							
15.							
その他			関連科目				
※単元ごと演習課題を実施する。			メイク実習ⅡA メイク実習ⅡB				
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
				科目コード	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
ネイル実習ⅡA			実技		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	熊谷 涼子
授業の目的・目標					
JNECネイリスト技能検定2級取得。プロフェッショナルなネイリストとしての知識・サロンワーク技術を身につける。					
授業の概要					
2級検定の内容(ネイルケア・リペア・ネイルアートの正しい知識・技術の習得。トラブルを起こさないよう、正しい道具の使用方法を学び、実際のサロンワークで生かせるような基本・応用技術を習得して、ネイル・美容関係の就職に繋げる。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲、授業に取り組む姿勢、テスト、検定試験結果） ※提出期限を過ぎる場合、未提出の場合は不合格となる場合があります					課題 20% 平常点 40% 学習意欲 40%
使用テキスト・教材					
ネイル道具一式・JNECテキスト・ネイリスト技能検定試験公式問題集・アルミホイル・キッチンペーパー・小さく切ったキッチンペーパー・筆記用具・ルーズリーフなどのノート					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	シラバス説明・材料確認	2	16.	検定対策流れについて、注意事項	2
2.	リペア及びチップラップ学科	2	17.	検定対策流れについて、注意事項	2
3.	チップラップデモ・チップ装着	2	18.	検定対策	2
4.	チップラップアプリケーション	2	19.	検定対策	2
5.	チップラップアプリケーション	2	20.	検定対策	2
6.	チップラップファイリング	2	21.	検定対策	2
7.	チップラップトレーニング	2	22.	検定対策	2
8.	ネイルケア、カラーリング	2	23.	検定対策	2
9.	ネイルケア、カラーリング	2	24.	ネイルサロンとは	2
10.	ネイルアート検定対策	2	25.	ネイルサロンでできるサービス	2
11.	ネイルアート検定対策	2	26.	ネイルアートサロンワーク	2
12.	カラーリング、チップラップトレーニング	2	27.	ネイルアートサロンワーク	2
13.	カラーリング、チップラップトレーニング	2	28.	ネイルアートサロンワーク	2
14.	カラーリング、チップラップトレーニング	2	29.	ネイルアートサロンワーク	2
15.	カラーリング、チップラップトレーニング	2	30.	ネイルアートサロンワーク	2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ネイル実習ⅡB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
ネイル実習ⅡB			実技		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	60	2	熊谷 涼子
授業の目的・目標					
JNAジェルネイル技能検定試験中級取得。プロフェッショナルなネイリストとしてのジェルネイルの知識・技術を身につける。					
授業の概要					
ジェルネイルの正しい知識・技術の習得。トラブルを起こさないよう、ジェルの正しい使用方法を学び、実際のサロンワークで活かせるような基本・応用技術を習得して、ネイル・美容関係の就職に繋げる。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲、授業に取り組む姿勢、テスト、検定試験結果） ※提出期限を過ぎる場合、未提出の場合は不合格となる場合もあります					課題 20% 平常点 40% 学習意欲 40%
使用テキスト・教材					
ネイル道具一式・ジェル道具一式・JNAテキスト・アルミホイル・キッチンペーパー・タオル2枚・筆記用具・ルーズリーフなどのノート					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	ジェルネイル中級学科	2	16.	検定対策流れについて、注意事項	2
2.	教材確認とジェルネイル中級について	2	17.	検定対策	2
3.	グラデーション	2	18.	検定対策	2
4.	グラデーション	2	19.	検定対策	2
5.	フレンチネイル	2	20.	検定対策	2
6.	フレンチネイル	2	21.	検定対策	2
7.	グラデーション・フレンチトレーニング	2	22.	検定対策	2
8.	グラデーション・フレンチトレーニング	2	23.	検定対策	2
9.	ジェルイクステンション・フォーム装着	2	24.	検定対策	2
10.	ジェルイクステンションファイリング	2	25.	ネイル作品作り	2
11.	ジェルイクステンション・アプリケーション	2	26.	ネイル作品作り	2
12.	ジェルイクステンションファイリング	2	27.	ネイル作品作り	2
13.	ジェルイクステンショントレーニング	2	28.	ネイル作品作り	2
14.	ジェルイクステンショントレーニング	2	29.	ネイル作品作り	2
15.	検定対策流れについて、注意事項	2	30.	ネイル作品作り	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			ネイル実習ⅡA		

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
化粧品・スキンケア・エステⅡA			実技		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	30	1	佐野 祐子		
授業の目的・目標							
トリートメントを組み立て、時間内に施術が出来るようになる。							
授業の概要							
施術工程の目的、解剖生理学で学んだ知識を基に、相手を思いやる気持ちを掌で伝えるエステティシャンとして、必要なスキルを身につける。身の回りの整理整頓から始まりサロンワークに最低限必要なことを実習を通して体験する。技術だけの癒しではなく人間性を育成する。							
成績評価の方法							
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢） 3. 実技試験結果					平 常 点	30%	
					学習意欲	40%	
					実技試験結果	30%	
使用テキスト・教材							
テキスト：新エステティック学理論編Ⅰ 教材：エステ用具一式							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1.	マッサージ理論・表情筋・テクニック（技法）等		2				
2.	ベッド誘導・ターバン・蒸シタオル手順・オイル伸ばし		2				
3.	トレーニング		2				
4.	デコルテマッサージ①1-10		2				
5.	トレーニング		2				
6.	ハンドマッサージ①1-6		2				
7.	トレーニング		2				
8.	フェイシャルマッサージ①1-10		2				
9.	トレーニング		2				
10.	フェイシャルマッサージ②11-20		2				
11.	トレーニング		2				
12.	まとめトレーニング		2				
13.	まとめトレーニング		2				
14.	実技試験		2				
15.	実技試験		2				
その他				関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。				化粧品・スキンケア・エステⅡB			
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
化粧品・スキンケア・エステⅡB			実習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	山本 早季子
授業の目的・目標					
日頃使用する化粧品で健やかな肌状態に導くために、化粧品の成分、化粧品の選び方を学び、一般社団法人化粧品成分検定協会主催の化粧品成分検定3級取得を目指す。					
授業の概要					
テキストに沿って授業を進め、その過程で化粧品の成分の歴史や原料を学び、パッケージに記載されている情報を読み解き、化粧品成分について正しい知識を習得する。					
成績評価の方法					
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢・課題の提出） 3. 筆記試験結果					平 常 点 30% 学習意欲 40% 筆記試験結果 30%
使用テキスト・教材					
テキスト、筆記用具、実習：ハンドタオル、Web試験：ネットが繋がる媒体（スマホ等）					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 化粧品成分検定の基礎					2
2. 化粧品構造、ベース成分					2
3. ベース成分					2
4. ベース成分					2
5. ベース成分・化粧品解析（化粧水）					2
6. 機能性成分					2
7. 機能性成分					2
8. 機能性成分					2
9. 機能性成分・化粧品解析（フェイスパック）					2
10. 機能性成分					2
11. 機能性成分					2
12. 機能性成分・化粧品解析（美容液）					2
13. 安定性成分					2
14. 安定性成分					2
15. Web試験・実習《日焼け止め》					2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			化粧品・スキンケア・エステⅡA		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
接客マナーⅡ			講義・演習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	小栗 みゆき
授業の目的・目標					
・社会人としてのマナーを身につけます。 ・接客業に求められる基本的な接客スキルを学び身につけ実践できるようになる。 ・就職活動に向けての心得と対策を学ぶ。					
授業の概要					
・社会人として必要となる言葉づかいや表現の習得を目指します。 ・接客業で必要となる立居振る舞いの習得を目指します。 ・就職活動に対する意識を高め、企業が求める人材育成を目指します。					
成績評価の方法					
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢） 3. 課題（作品・テスト）					平常点 30% 学習意欲 30% 課題 40%
使用テキスト・教材					
・筆記用具 ・A4 ノート ・A4 クリアファイル					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1.	オリエンテーション(知らずの説明・授業の進め方・成績評価について)・自己紹介		2		
2.	第一印象・挨拶・姿勢・身だしなみ		2		
3.	社会人としてのマナーについて・言葉づかいの重要性についてのアンケート		2		
4.	言葉づかい・敬語について		6		
5.	敬語を使ったワーク		2		
6.	敬語・言葉づかいの小テスト・解答解説		2		
7.	課題の事例から考えるワーク(課題の進捗報告)		2		
8.	印象度が上がる言葉づかい・語彙力を増やす		2		
9.	伝え方(発声・滑舌)		2		
10.	伝え方(表情・姿勢)		2		
11.	伝え方を活用した個別発表		2		
12.	言葉づかい・敬語のテスト		2		
13.	言葉づかい・敬語のテスト解答解説・授業の総まとめ		2		
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
接客・カウンセリングⅡ			講義・演習		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	吉竹 てるみ
授業の目的・目標					
・社会人としてのコミュニケーションの重要性を学ぶ。 ・SC協会主催の接客ロールプレイングコンテストをお手本にし、接客業界において即戦力になれる接客スキルを身につける。					
授業の概要					
・社会人として、お客様だけでなく、先輩・上司との円滑なコミュニケーションがとれるようそのポイントを学びます。 ・校内での接客ロールプレイングコンテストに向けて、知識・接客スキルの習得を目指し、就職後、即戦力となれる人材を育てます。					
成績評価の方法					
1. 課題・演習（授業で学んだことが実践できるかの確認、提出率） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢） 3. 平常点（主体的な授業参加度）					課題・演習 40% 学習意欲 30% 平常点 30%
使用テキスト・教材					
・A4クリアファイル（ポケットファイル30枚～40枚程度） ・ノート（ルーズリーフ） ・筆記用具					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション(シラバスの説明、授業の進め方、成績評価について) 1年次の復習					2
2. クレーム応対について(初期対応の重要性)					2
3. コミュニケーションの重要性					2
4. チームで仕事をする事の重要性					2
5. 接客ロールプレイングコンテストに向けて①					2
6. 接客ロールプレイングコンテストに向けて②					2
7. 接客ロールプレイングコンテストに向けて③					2
8. 接客ロールプレイングコンテストに向けて④					2
9. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑤					2
10. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑥					2
11. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑦					2
12. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑧					2
13. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑨					2
14. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑩					2
15. 接客ロールプレイングコンテストに向けて⑪					2
その他			関連科目		
※単元ごとと演習課題を実施する。			接遇マナーⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			接客・カウンセリングⅡB		

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
着付けⅡ			実技		トータルビューティーク
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	90	3	望月 奈緒美
授業の目的・目標					
技術力・接客力の向上 一方的な着付けではなく、思いやり・真心を込めた技術・対応力を学ぶ					
授業の概要					
実践的な着付け技術を習得する					
成績評価の方法					
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢） 3. 実技試験					平常点 30% 学習意欲 10% 実技試験 60%
使用テキスト・教材					
足袋、コンビネーション、タオル5枚、長襦袢、衿カラー 衣装敷、コットン・さらしセット、コーリンベルト					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	授業内容の説明		6	1.	礼装着について 2人着つけ(前方・後方)シミュレーション
2.	礼装の着せ方(紐)		6	2.	留袖の着せ方 ※留袖の補正
3.	〃		6	3.	袋帯の二重太鼓(手結び)
4.	礼装の着せ方(紐)		6	4.	留袖の着せ方
5.	〃		6	5.	袋帯の二重太鼓(手結び)復習
6.	礼装の着せ方(紐)		6	6.	振袖の着せ方 ※振袖の補正
7.	〃		6	7.	袋帯のふくら雀(手結び)
8.	礼装の着せ方(紐)		6	8.	振袖の着せ方
9.	〃		6	9.	袋帯のふくら雀(手結び)復習
10.	女物袴		6	10.	小紋・袴の着せ方
11.	〃		6	11.	半巾帯の一文字 ※袴のたたみ方
12.	女物袴		6	12.	振袖・袴の着せ方
13.	〃		6	13.	半巾帯の蝶結び ※立ち居振舞い・お直しの仕方
14.	実技試験練習		6	14.	実技練習
15.	3級免許実技試験		6	15.	実技(10分) 普段着の着つけと半巾帯の帯結び(蝶結び)
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			着付けⅠA・ⅠB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
ヘアアレンジⅡ			実技		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
卒業制作に向けてヘアデザインを考え、クリエイティブな制作を行う。					
授業の概要					
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、デザイン・制作を他者と協働し実現実行する。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題 40% 平 常 点 30% 学習意欲 30%
使用テキスト・教材					
ヘア道具一式・各自制作に必要な物					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1. ヘアデザインについて			2		
2. デモンストレーション展示			2		
3. イメージ案コラージュ制作			4		
4. グループごと イメージ案発表			2		
5. 制作			16		
6. ブラッシュアップ			4		
7.					
8.					
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			卒業制作		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
モニターサロンA			実習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	古澤 裕乃
授業の目的・目標					
JNECネイリスト技能検定試験、JNAジェルネイル技能検定試験における授業内容にて学んだ知識・技術を活かし、模擬ネイルサロンとしてお客様へのネイルサービスを施す。					
授業の概要					
模擬ネイルサロンのイベントにおいて、安心・安全なネイルサービス内容を、実際にお客様を迎え入れ施術する。サロンワークを見据え、準備からカウンセリング～施術までをお客様とのコミュニケーションをとりながら行う。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課題 30% 平常点 30% 学習意欲 40%
使用テキスト・教材					
ネイル用具一式、タオル、キッチンペーパー、アルミホイル					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	ネイルサービス、サロンワーク説明		2		
2.	トラブル、衛生管理、カウンセリングについて		2		
3.	デモンストレーション		2		
4.	テーブルセッティング～準備		2		
5.	ネイルテクニクトレーニング		2		
6.	〃		2		
7.	サロンワーク実習、相モデルトレーニング①		2		
8.	〃		2		
9.	サロンワーク実習、相モデルトレーニング②		2		
10.	〃		2		
11.	サロンセッティング、展示物、サンプル決め		2		
12.	模擬サロン準備		2		
13.	〃		2		
14.	〃		2		
15.	〃		2		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			モニターサロンB		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
モニターサロンB			実習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	通年	必修	30	1	岩本　ひとみ		
授業の目的・目標							
イベント開催にあたり、実際のサロンワークを学ぶ。							
授業の概要							
企業とのイベント開催・実際にお客様の施術を行い、2年間の学びを活かしていく。							
成績評価の方法							
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課　　題	40%	
					平　常　点	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
メイク・ネイル・エステ道具一式・その他イベント出店に必要な物							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
1.　イベント開催について			2				
2.　テーマ決め・役割分担決め			4				
3.　詳細・ルールについて			4				
4.　グループごと出店準備			8				
5.　搬入準備			2				
6.　イベント開催について			8				
7.　片付け・反省会			2				
8.							
9.							
10.							
11.							
12.							
13.							
14.							
15.							
その他			関連科目				
※单元ごと演習課題を実施する。			モニターサロンA				
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
ウェディングⅡA			講義・演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	30	1	望月 明子		
授業の目的・目標							
1年生で学んだ基礎知識をもとに①ヒアリング力②創造力③プレゼンテーション力を磨き、ウェディング業界での現場経験に近い実践形式で行い就職時に役立てられるようにする。							
授業の概要							
グループワークにてアイデアを出し合い協力し合いながらウェディングのシーンを創造、そして実施することを経験する。ウェディングに関わる色々なスタッフの立場や役割を学び、より実践に近い環境で挑戦することで施行の難しさや協力することの大切さを学ぶ。							
成績評価の方法							
1. 学習意欲（授業に取り組む姿勢） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 課題（提出された課題の完成度と提出率）					学習意欲	50%	
					平常点	40%	
					課題	10%	
使用テキスト・教材							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1.	導入・オリエンテーション		2				
2.	模擬挙式 準備		2				
3.	リハーサル		2				
4.	式場見学「ロイヤルセントヨーク」(1年生合同)		2				
5.	プレゼンテーション①		2				
6.	模擬披露宴 準備		2				
7.	準備		2				
8.	リハーサル		2				
9.	プレゼンテーション②		2				
10.	発表の反省とウェディング業界について		2				
11.	模擬結婚式 準備		2				
12.	準備		2				
13.	リハーサル		2				
14.	プレゼンテーション～最終発表～		2				
15.	プレゼンテーション～最終発表～		2				
その他			関連科目				
※単元ごと演習課題を実施する。			ウェディングⅡB				
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス		
ウェディングⅡB			講義・演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	後期	必修	30	1	青沼 彩		
授業の目的・目標							
ドレスコーディネートに求められる、ドレスに関する豊富な知識、ブライダルに関する幅広い知識、そして接客のプロとして、コミュニケーション力や会話スキルを身に付ける。							
授業の概要							
ウェディングドレスの知識・接客スキルを身に付ける。							
成績評価の方法							
1. 課題（提出された課題の完成度と提出率） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課題	30%	
					平常点	40%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
ブライダルコスチューム用具一式							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1. ブライダル衣装の種類(3)			2				
2. ブライダル衣装のまとめ			2				
3. 裁縫の基礎			4				
4. ブライダルメイク（コンプレックス解消）			4				
5. コーディネート時するヘアセット			4				
6. カウンセリング			2				
7. ドレスコーディネート ロールプレイング			2				
8. 裁縫おさらい			2				
9. ドレスのサイズ調整			2				
10. 小物合わせ			2				
11. 小物制作			2				
12. トータルコーディネート・発表			2				
13.							
14.							
15.							
その他				関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。				ウェディングⅡA			
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度		2025年度	
				科目コード			
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス		
セルフプロモーションⅡ			講義・演習		トータルビューティー科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	通年	必修	30	1	岩本 ひとみ		
授業の目的・目標							
食を通じて、肌知識を学び、栄養学を身につける。							
栄養学を身につけて、美肌・健康的な身体になるための知識を学ぶ。 就職後にも各職種で役立てる事ができ、プロとしての知識を習得する。							
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課題	40%	
					平常点	30%	
					学習意欲	30%	
使用テキスト・教材							
新エステティック学 理論編テキスト・筆記用具							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
1.	食と栄養について		2				
2.	注目食品の正しい知識		4				
3.	食と健康の気になる関係		4				
4.	大栄養素を正しく知る		4				
5.	健康と美容に良い食事		4				
6.	病気になった時の食事		2				
7.	美肌について		2				
8.	美肌と食べ物について		2				
9.	美肌のためにいいこと、わるいこと		2				
10.	肌荒れ克服について		2				
11.	筆記試験		2				
12.							
13.							
14.							
15.							
その他			関連科目				
※单元ごと演習課題を実施する。							
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
卒業制作			実習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	90	3	加藤 亮臣 古澤 裕乃 岩本 ひとみ
授業の目的・目標					
自身のクリエイションを自由に想像し、コンセプチュアルに創作するテクニックを学ぶ。クラスメイトやモデルなど様々な人との協働を通して、コミュニケーション力や問題解決力を身につける。					
授業の概要					
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、企画からデザイン・制作・演出の全てを他者と協働し実現実行する。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課 題 40% 平 常 点 30% 学習意欲 30%
使用テキスト・教材					
作品制作に付随するモノ、筆記用具					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1. オリエンテーション			2		
2. デザイン			8		
3. 創作①			30		
4. 中間審査			4		
5. 創作②			30		
6. 最終審査			4		
7. 調整			8		
8. 撮影			4		
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシーⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			特別実習Ⅱ		

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
産学連携プロジェクトⅡ			実習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	岩本　ひとみ
授業の目的・目標					
地域・企業とのコミュニケーションを通して、前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力を学ぶ。					
授業の概要					
地域社会や企業と協働しプロジェクトの過程を通して、社会人基礎力を育み未来を生き抜く力を身につける。					
成績評価の方法					
1. 平常点（主体的な授業参加度） 2. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課題　　40% 平常点　　30% 学習意欲　30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数	時間数	
1.　プロジェクト説明			2		
2.　連携先によるオリエンテーション			2		
3.　実践準備			2		
4.　〃			2		
5.　〃			2		
6.　〃			2		
7.　〃			2		
8.　ブラッシュアップ			2		
9.　〃			2		
10.　〃			2		
11.　〃			2		
12.　〃			2		
13.　プレゼンテーション及び実践実行			2		
14.　〃			2		
15.　フィードバック			2		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年 度	2025年度
時間数は45分換算				科目コード	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
特別実習Ⅱ			実 習		トータルビューティー科
履修学年	履修学期	必修・ 選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	辻本 真友み 岩本 ひとみ
授業の目的・ 目標					
ステージにおける表現方法を想像し、発信できる力を身につける。グループワークを通じて、意思を伝え合い理解し合う大切さを学ぶ。					
授業の概要					
卒業制作展 デザイン ア・ラ・モードの実施に向けて、2年間の知識技術を結集し、企画からデザイン・制作・演出の全てを他者と協働し実現実行する。					
成績評価の方法					
1. 課題（課題の完成度と提出率、発想の斬新さ） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（授業に取り組む姿勢）					課題 40% 平常点 30% 学習意欲 30%
使用テキスト・ 教材					
作品制作に付随するモノ、筆記用具					
授業内容・ 授業計画					
			時間数	時間数	
1. 演出検討			4		
2. 企画構成または台本作成			4		
3. モデルウォーキングレッスン			18		
4. 校内リハ			4		
5.					
6.					
7.					
8.					
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ITリテラシーⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			卒業制作		